

織田信長公 岐阜入城・
岐阜命名450年記念



問題用紙

平成29年9月24日(日)
14:00開始(制限時間60分)

問題 1～25 四者択一方式
問題26～50 記述式

注意事項

1. 問題は全50問で、問題1から問題25が四者択一方式、問題26から問題50が記述式です。
解答はすべて解答用紙に記入してください。
2. 解答用紙の記入にあたっては各解答欄につき、一つ解答してください。
3. 誤って解答した場合は、消しゴム又は二重線できれいに消してください。
4. 試験終了まで試験会場を退出することはできません。

岐阜市まちなか博士認定委員会

(四者択一方式)

問題1 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長は天文3年(1534)5月に尾張国(愛知県)の（ ）に生まれ、幼名は吉法師^{きつぼうし}。母は土田政久の娘といわれています。

- ① 木ノ下城 ② 勝幡城^{しよばた} ③ 楽田城^{がくてん} ④ 大高城

問題2 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

天文22年(1553)、信長の傳役^{もりやく}とも言われた（ ）は、信長のうつけぶりをたいそう嘆き、「信長公を守り立ててきた甲斐がないので、生きていても仕方がないと、切腹したといわれています。

- ① 佐久間信盛^{さくまのぶもり} ② 林佐渡 ③ 平手政秀 ④ 斯波義統^{しばよむね}

問題3 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

松永久秀は、当初、信長に敵対する勢力でしたが、一度は降伏して信長の家臣となります。このとき、久秀は茶器（ ）を献上して領国を安堵され、以後は織田家の一武将として畿内を中心に戦いますが、二回ほど信長を裏切り敵に回ります。

- ① 初花^{はつはな} ② 平蜘蛛釜^{ひらぐもがま} ③ 曜変天目茶碗^{ようへんてんもくぢゃわん} ④ 九十九髪茄子^{つくもなす}

問題4 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

勢力を拡大していた弟信勝との争いに決着をつけた信長は、尾張全域の平定を視野に入れて動き始めます。対象は尾張上四郡の守護代家、（ ）の織田氏です。

- ① 岩倉城 ② 末森城 ③ 大高城 ④ 沓掛城

問題5 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

織田家内の権力争いが収まる頃、今川義元の西進を阻止すべく「桶狭間の戦い」が起きます。熱田神宮にて軍勢を集結させ、戦勝を祈願し、その結果勝利した信長公は、お礼として熱田神宮に（ ）を造営します。

- ① 信長殿 ② 信長塀 ③ 白鳥像 ④ 首塚

問題6 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

尾張をほぼ平定した信長の次の目標は美濃平定でした。美濃攻めの拠点として選ばれたのは、広大な濃尾平野に孤峰を保つ（ ）でした。山頂に城を築き、永禄6年(1563)7月には主要兵力を城に移しました。

- ① 犬山 ② 小牧山 ③ 二ノ宮山 ④ 守山

問題7 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

斎藤氏の有力な家臣だった西美濃三人衆が織田方に寝返ったと聞くと、信長はすぐに兵を出し稲葉山の南・瑞龍寺山に駆け上ります。斎藤方が右往左往するうちに稲葉山城を攻め、城主（ ）を伊勢長島に敗走させ、ついに稲葉山城は落城しました。

- ① 斎藤義龍 ② 斎藤道三 ③ 斎藤利永 ④ 斎藤龍興

問題8 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

永禄10年(1567)岐阜城^{ぎふ}を主城にして、尾張・美濃の2ヶ国を領する大名になった信長公は、「天下布武」の四文字を彫った朱印を使用するようになり、天下統一への意志を表明しました。この言葉は（ ）が選んだとされています。

- ① 登誉^{とうよてんしつ}天室 ② 尊海^{そんかいそうじょう}僧正 ③ 沢彦^{たくげんそうおん}宗恩 ④ 嚴助^{げんじょ}

問題9 次のa～dの出来事を古いものから順に正しく並べたものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- a 織田信秀に重用されていた鳴海^{なるみ}城主山口教繼^{のりつぐ}が今川方に寝返る
b 信長が織田信勝を殺害する
c 信長が守護代織田彦五郎を自刃させ清須城を奪う
d 信長が上洛して足利義輝^{あしかがよしてる}に謁見する

- ① a→b→c→d ② a→d→b→c ③ a→c→b→d
④ c→a→b→d

問題10 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

美濃平定を果たした信長に、足利義昭^{よしあき}は軍事的支援を要請。京都に入り、室町幕府第（ ）代将軍への就任を目指しました。信長は彼を将軍につけることで京都、畿内の秩序回復を自分の力で実現しようと決意しました。

- ① 3 ② 7 ③ 12 ④ 15

問題11 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

足利義昭を奉じて京都上洛を目指す直前、信長は（ ）の重臣の秋山虎繁^{とらしげ}を迎え鶴飼で厚いおもてなしをしました。

- ① 浅井長政 ② 朝倉義景^{あさくらよしかげ} ③ 徳川家康 ④ 武田信玄

問題12 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

將軍義昭のため、信長は防備の整った將軍御所として烏丸中御門第〔旧（ ）〕の築城を進めました。この工事では信長自身が普請ふしんそうぶぎょう総奉行として現地で陣頭指揮を執っています。

- ① 二条城 ② 聚楽第じゅらくだい ③ 伏見城 ④ 御土居おどい

問題13 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長の経済政策では、楽市楽座令とともに（ ）の撤廃が重要です。（ ）を廃止することで、商業の活性化を図るとともに、公家、寺家の弱体化を進めていきました。

- ① 宿場 ② 関所 ③ 陣屋 ④ 旅籠はたご

問題14 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長は岐阜城に入城するとすぐに、山上の城と山麓の居館を修築し、金華山と長良川を生かした独自の「おもてなし」空間を造り上げました。ルイス・フロイスは居館のことを一貫して（ ）と表現しています。

- ① 天国 ② 桃源郷 ③ 宮殿 ④ 議事堂

問題15 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長が天下統一の拠点とした、岐阜城のある金華山(稲葉山)には、元来、伊奈波神社がありました。天文8年(1539)ごろ、（ ）が稲葉山城に入るにあたり、伊奈波いなば神社を現在の場所に移したと伝えられています。

- ① 織田信秀 ② 豊臣秀吉 ③ 斎藤道三 ④ 徳川家康

問題16 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

織田信長から寄進された鐘や自由市「楽市楽座」の制札などの貴重な文化財は、現在も（ ）に残されています。

- ① 円徳寺 ② 常在寺 ③ 瑞龍寺 ④ 正法寺

問題17 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長は將軍足利義昭の名代として諸大名に上洛を命ずる触状を出しますが、越前の朝倉義景がこれに背きました。信長が越前に兵を挙げ、金ヶ崎かねがさきの戦いでは、織田方が優勢に合戦を進めていましたが、同盟関係にあった妹婿の浅井長政の裏切りにより、形勢が逆転し、「金ヶ崎の（ ）」として有名な信長軍の決死の撤退戦となっていきます。

- ① 退路 ② 出口 ③ 退のき口 ④ 虎穴

問題18 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

元龜元年げんき(1570)9月12日、摂津福島に陣を敷いていた織田軍に、姉川の戦いで織田軍に敗北した浅井・朝倉の大軍が背後から攻めかかり、この戦いで、織田軍の名将（ ）が命を落とすこととなります。

- ① 柴田勝家 ② 丹羽長秀にわながひで ③ 森可成もりよしなり ④ 羽柴秀吉

問題19 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長は、比叡山ひえいざんが中立を守らず朝倉・浅井連合軍に味方したため、徹底的な破壊を実行しようと考えました。しかし織田軍のなかに、この考え方に賛同しない者もあり、（ ）と武井夕庵たけいせきあんらが、「前代未聞いさの戦」として強く諫めたといわれています。

- ① 佐久間信盛 ② 池田恒興つねおき ③ 明智光秀 ④ 中川重政

問題20 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

元亀3年(1572)10月、信長は足利義昭に対して（ ）の詰問文きつもんぶんを送りつけたことから、両者の関係は決定的に悪化しました。信玄は將軍義昭の呼びかけに応じ信長討伐にむけて動き出しました。

- ① 武の七徳 ② 殿中御掟 ③ 忠義 ④ 17条

問題21 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

堺の茶人、津田宗及は信長が主催した京都妙覚寺での茶会に参加しています。そして、その翌年の正月には岐阜の信長の元を訪れ、おもてなしを受けました。その素晴らしさは（ ）に記されています。

- ① 『日本史』 ② 『天王寺屋会記』 ③ 『信長公記』
④ 『美濃国諸旧記』みののくにしよきゅうき

問題22 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

天正3年(1575) 5月、三河(愛知県)設楽原したらがはらにおける（ ）と織田・徳川連合軍との戦いは、信長の戦術がこれほどの中した合戦は他にないといわれるほど、会心の一戦とされています。

- ① 武田勝頼 ② 上杉景勝 ③ 真田幸村 ④ 酒井忠次

問題23 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

天正3年(1575)11月4日、信長は昇殿して従三位権大納言じゆさんみごんだいなごんに叙任され、7日には右近衛大将うこんえのだいしょうに任じられました。この右近衛大将は（ ）と同格の地位であり、足利義昭は右近衛中将であったことから、近衛府においては信長が義昭よりも格上の地位に置かれたこととなります。

- ① 征夷大將軍 ② 摂政 ③ 関白 ④ 大臣

問題24 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長は、19歳の嫡男信忠に家督を譲りました。実母は（ ）とされます。
信長は岐阜城を信忠に譲り、完成した安土城を拠点に天下統一に邁進することとなります。

- ① のうひめ 濃姫 ② いこまきつの 生駒吉乃 ③ 於鍋の方 ④ お犬の方

問題25 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

信長公は、丹羽長秀に近江安土山に築城を命じました。安土城の完成は（ ）です。信長が近江安土山に築城を命じたのは、岐阜城よりも京に近く、琵琶湖の水運などの利便性があり、さらに京と北陸を結ぶ交通の要所に位置していたからだと言われています。

- ① 天正3年(1575) ② 天正5年(1577) ③ 天正7年(1579)
④ 天正9年(1581)

(記述式)

問題26 安土城は、内外ともに建築の妙技を尽くして造営され、信長のさまざまな意向を反映し、独創的な意匠で絢爛豪華けんらんこうかであったといわれていますが、『信長公記』には何階建ての建物と記されているか書きなさい。

問題27 天正3年(1575)、信長に都を追われた足利義昭は、ある武將に、幕府再興のため信長を討ち上洛することを要請しました。翌年、その武將は信長と対立する石山本願寺と手を結びます。さらに西国の実力者毛利氏と同盟を結び石山本願寺、足利義昭、毛利からなる反織田包囲網を成立させました。その武將の名前を書きなさい。

問題28 伊勢長島一向一揆に続き、本願寺と通じる越前一向一揆を殲滅した信長は、この戦いの労をねぎらい、ある人物に越前一国49万石という大領を与え、北陸方面の攻略を担当する軍団長に任命しましたが、その人物の名前を書きなさい。

問題29 天正4年(1576)、織田水軍が木津川沖きづがわの海戦で敗れて以来、いかに毛利水軍の兵糧入れを阻止するかが、本願寺攻略の焦点となっていました。信長はその秘策として九鬼嘉隆くきよしたかにこれまでの常識を覆くつがえすある船の建造を指示しましたが、その船の名称を書きなさい。

問題30 信長は京都で大規模な行事を行いました。明智光秀に命じて造営された仮宮殿で天皇や公卿らが見物する中、畿内や近隣諸国から集まった大名や諸將がこれに参加しました。その目的は、周辺大名を牽制し力を誇示するためであったと考えられています。これにより、信長は京都の平和回復と織田家の天下掌握を内外に知らしめることになりましたが、どのような行事を行ったか書きなさい。

問題31 信長の中国・四国平定の功労者の一人羽柴秀吉は、備中における毛利氏の最前線である高松城に、得意の兵糧攻めではなく、ある奇策で攻め込みます。その奇策とは何か書きなさい。

問題32 信長は、明智光秀の謀反により49年の人生の幕を本能寺で閉じました。光秀軍に不意を突かれた信長は、森蘭丸の報告で明智光秀の謀反である^{むほん}ことを覚りますが、その際に信長が言ったとされる有名な言葉を書きなさい。

問題33 本能寺の変で信長が自刃したときに、濃姫もともに闘死したという説がありますが、家臣の一人が濃姫の髪を持って帰ってきて埋葬したといわれています。その場所が昭和20年(1945)7月の岐阜大空襲で焼失しましたが、それから30年後の昭和50年(1975)に塚の碑文が見つかり、西野不動堂(岐阜市不動町)に再建されています。その塚の名称を書きなさい。

問題34 永禄5年(1562)、信長と松平元康の間で正式に同盟が締結されました。この同盟は、織田、徳川の文字に因み、織徳同盟ともいわれますが、信長の一連の戦いで、西三河から尾張に至る地域から今川氏の勢力が一掃されたことで、元康は以後、公然と今川氏と敵対して、松平氏の旧領回復をめざし三河の統一を進めていきました。この同盟の名称を書きなさい。

問題35 次の文章を読み、空欄（ ）に入る町の名前を書きなさい。

信長は、居城を稲葉山に移し、天下統一の拠点としました。このとき、城「稲葉山城」と町「（ ）」の名を「岐阜」と改めました。「岐阜」の名は古代中国で周王朝の文王が岐山によって天下を平定したことに^{ちな}因んでつけたともいわれています。

問題36 足利義昭は、永禄11年(1568)本格的に信長への上洛の支援を依頼しました。信長は義昭の要請を受け入れ、銅銭1,000文のほか、太刀、鎧、武具、馬などを献上しました。義昭を美濃、岐阜城下へ迎え入れた寺の名称を書きなさい。

問題37 次の文章を読み、空欄（ ）に入る語句を書きなさい。

足利義昭との上洛を進める信長は、近江国を治め、さらに京に向け進軍しました。義昭の苦悩は、將軍義輝の死後、異系の足利義榮を將軍に擁立しようと企てる（ ）と松永久秀との抗争から始まりましたが、織田軍の力によって（ ）は、將軍足利義榮とともに本国の四国へと退去しました。

問題38 尾張にいた頃、美濃侵攻を図る信長は、東方の脅威への対応策として武田氏と同盟関係を築きました。岐阜へ本拠を移してから、武田氏との同盟関係の継続を願い、永禄10年(1567)信玄の娘をもらいうけたい旨を申し入れました。信玄はこれを受け入れ婚約が成立しましたが、婚約した2人の名前を書きなさい。

問題39 次の文章を読み、空欄（ ）に入る書物の名称を書きなさい。

京都の公家、山科言継やましなときつぐは、朝廷の使者として信長と対面するため、永禄12年(1569)から元亀2年(1571)に3回岐阜を訪れました。言継は、この時期の岐阜の様子を（ ）の中で詳しく書いています。

問題40 信長は、天正3年(1575)長男信忠に織田家の家督と岐阜城を譲っていますが、天正10年(1582)本能寺の変で光秀に攻められ自刃したのち、岐阜城主となった人物の名前を書きなさい。

問題41 次の文章を読み、空欄（ ）に入る寺の名称を書きなさい。

信長は、永禄10年(1567)美濃に移ると、（ ）を菩提所ぼだいとして保護しました。この寺の本堂には関ヶ原の戦いせんしやうせんの前哨戦で、東軍の猛撃もうげきにあい岐阜城が落城したときに戦死した将兵の菩提とむらを弔うため、岐阜城の床板を張った「血天井」があります。

問題42 次の文章を読み、空欄（ ）に入る書物の名称を書きなさい。

天正11年(1583)、ルイス・フロイスは、日本におけるイエズス会の活動をヨーロッパに報告する仕事につきます。この事が後に（ ）を著作するきっかけになりました。

問題43 『朝倉家記』には、金ヶ崎の戦いにおける浅井長政の裏切りについて、ある人物が小豆袋の両端を紐で結んで信長に送り、両側がふさがった袋の鼠ねずみの状態であることを知らせたという逸話が記されていますが、その「ある人物」の名前を書きなさい。

問題44 元亀元年(1570)、石山本願寺が信長軍に向けて蜂起します。戦国時代最大の宗教的武装勢力である本願寺と、天下布武をめざす信長との軍事的・政治的決戦が始まりました。本願寺を率いる11世法主の名前を書きなさい。

問題45 永禄10年(1567)、信長はほぼ伊勢の北部を制圧していましたが、木曾・長良・揖斐の三川に囲まれた地帯に位置する願證寺がんしょうじはなおも信長に反抗していました。願證寺は石山本願寺に呼応する形で織田軍に戦いを挑みましたが、このときの反乱の名称を書きなさい。

問題46 元亀3年(1572)、武田信玄が25,000の軍勢を動員した西上作戦として、遠江国とおとうみ・三河国・美濃国へ同時に侵攻し、二俣城を降伏させた後に徳川家康と戦いました。この戦いは、後に江戸幕府を開く徳川家康の「生涯の負け戦」とされていますが、その戦いの名称を書きなさい。

問題47 長篠ながしの・設楽原の戦いで、武田の騎馬隊を迎え撃つ戦術として有名になった防御施設とは何か書きなさい。

問題48 次の文章を読み、空欄（ ）に入る人物の名前を書きなさい。

永禄12年(1569)、信長はルイス・フロイスらと謁見し、キリスト教布教許可を与えていました。しかし、（ ）がキリシタン禁制の綸旨りんじを出します。このとき信長は、一度は天皇の言うとおりにせよと言っておきながら、ルイス・フロイスからの直訴を受け前言を撤回してキリスト教保護の立場をとっています。この時点で、すでに信長は天皇を絶対の存在とは考えていなかったようです。

問題49 天正9年(1581)に入ってようやく信長の力がおよんだ近畿地方の国があります。その国は、山に囲まれた地域で、多数の国人どころ、土豪かつきよが割拠していました。また、多数の城郭や館をつくり、団結して他国の戦国大名の干渉を排除してきましたが、その国の名称を書きなさい。

問題50 次の文章を読み、空欄（ ）に入る城の名称を書きなさい。

信長は最期を迎えることとなった本能寺で、光秀軍13,000人に対し、近衆の100人足らずに守られ奮戦しましたが、やがて寺に火を放ち自刃し果てます。このとき、光秀が出陣した場所は、信長公の命によって光秀自身が築城した（ ）です。